

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.22)をご確認ください

## 修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

## お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品  
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。

詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2021.2  
GH00006

# TOTO

## 住宅用壁掛トイレ FD



●このたびはFDをお求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入を  
お確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。

●定期的に交換が必要な部品があります。お取付店に確認してください。

取扱説明書 保証書付

## はじめに

各部のなまえ	3
安全上のご注意	4
使用上のご注意	6
準備と確認	7

はじめに

## 使いかた

やわらかフロアライト(LED照明)	9
ウォシュレット	9

使いかた

## お手入れ

お手入れ	10
お手入れ用品と洗剤/使えない洗剤・道具	10
キャビネット/床	11
サイドカバー-大便器外面/大便器内面	12
大便器とウォシュレットのすき間	13
ウォシュレットの取り付け	14
電源プラグ/給水フィルター	15

お手入れ

## こんなときは

停電やリモコンの電池が切れたとき	16
断水のとき	16
大便器が詰まったとき	17
冬場の凍結を防ぐ	18
トイレを長期間使わないとき	20
サイドカバーの取り外し、取り付け	20
定期的な点検	21
故障かな?と思ったら	22
Q & A	23
アフターサービスなど	25

こんなときは

保証について/延長保証制度について	
修理依頼について/補修用性能部品の供給期間	25
定期点検のおすすめ	
商品品番ラベル張付位置/部品の交換	26

仕様	27
保証書	31

いつも快適に使って欲しいから！

# 知っておいていただきたいことを まとめました。

気づいたときのサッとふき取り習慣はキレイが長続きするヒケツ！  
それでも汚れが気になりはじめたらすみずみまでキレイにする方法をお試しください。

お手入れ | P.10



困った! どうしたら良いの?

いざというときにも安心してお使いいただきたいから事前のご確認をおすすめします。

停電 | P.16



断水 | P.16



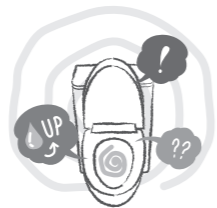
故障したのかな・・・

そんなときにはまずお試しください。調整やお手入れで解消する場合があります。

水漏れ | P.22



故障かな? | P.22

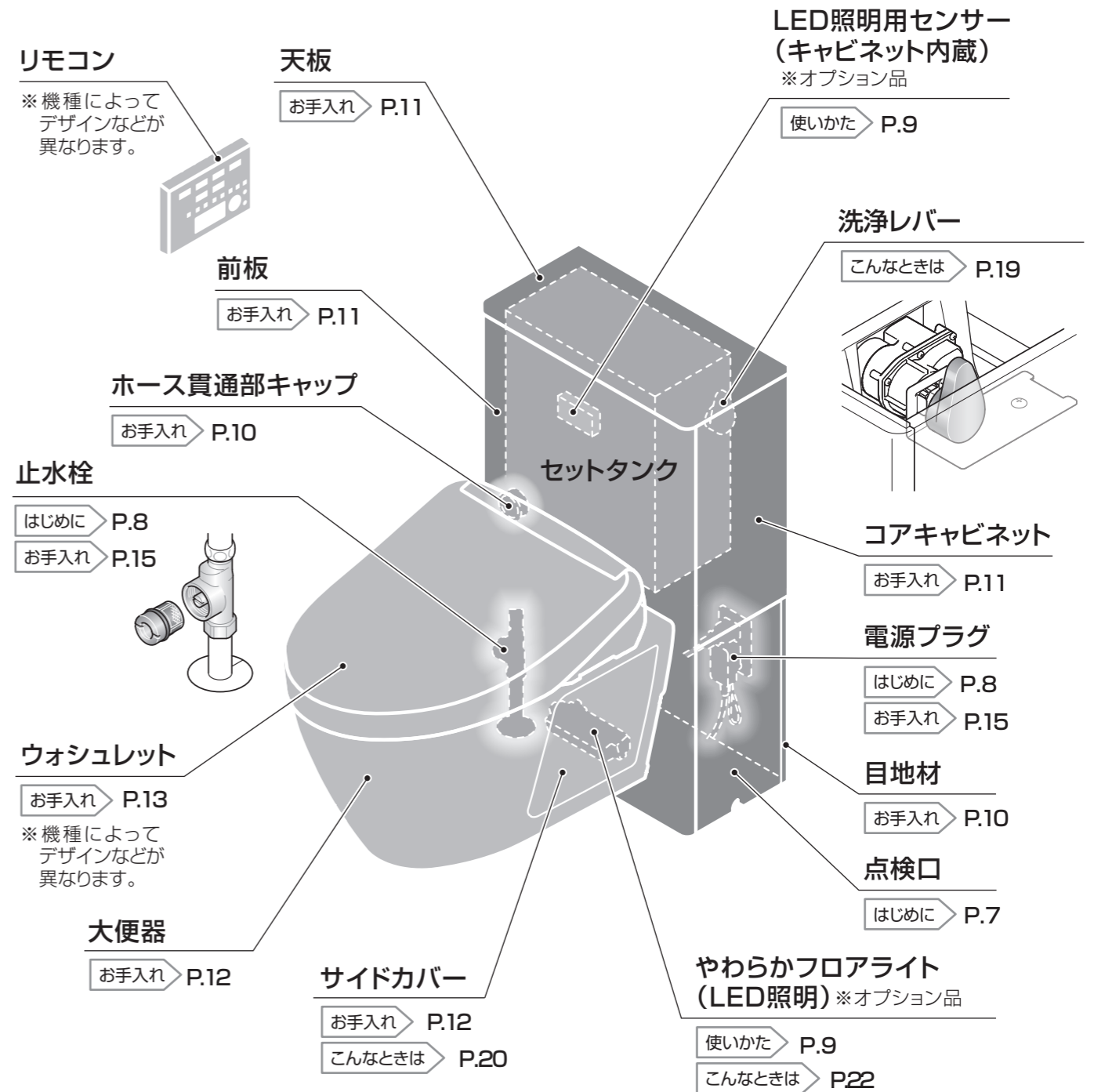


参照 ウォシュレットはウォシュレット(アプリコット・S)の取扱説明書をご覧ください。

# 各部のなまえ

※キャビネットは、天板・前板・点検口・コアキャビネットの総称です。



参照 ウォシュレットはウォシュレット(アプリコット・S)の取扱説明書をご覧ください。





# 安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。









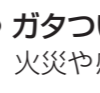
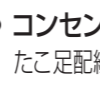
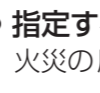
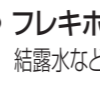
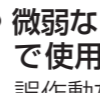

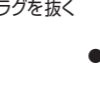
## 表示と意味

-  **警告** 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。
-  **注意** 傷害や物的損害※が発生する可能性がある内容です。



-  してはいけない禁止の内容です。
-  必ず実行していただく強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



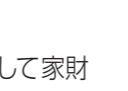
## 警告

-  **水場使用禁止**
  - 浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない  
火災や感電の原因となります。商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがのおそれがあります。
-  **分解禁止**
  - 修理技術者以外の人は分解したり、修理・改造はしない  
本書記載の内容は、除きます。火災、感電、破損によるけが・重大事故、止水・吐水不良などの不具合により、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
-  **火気禁止**
  - たばこなどの火気類を近づけない  
火災の原因となります。
-  **禁止**
  - 商品に乗ったり、座ったり、ぶらさがったり、寄り掛かったり、強く引っ張ったりしない  
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
  - 故障したままで商品を使いつづけない  
配管・商品からの水漏れ、商品のひび・割れ、異音・異臭・煙・異常高温などが発生したときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。火災、感電、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - 電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない  
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない  
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
-  **アース接続**
  - アース(D種接地)工事がされていることを確認する  
アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因となります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。
-  **接触禁止**
  - 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない  
感電の原因となります。
-  **水かけ禁止**
  - コンセント・電源プラグに水・洗剤、小水をかけない  
火災や感電の原因となります。万一、水がかかった場合はブレーカーを落としてから電源プラグを抜いて乾燥させてください。
-  **ぬれ手禁止**
  - ぬれた手で、電源プラグにさわらない  
感電の原因となります。
-  **ガタついているコンセントは使わない**  
火災や感電の原因となります。
-  **コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない**  
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
-  **指定する電源(交流100V)以外では使用しない**  
火災の原因となります。
-  **フレキホースと電源プラグ・コンセントを接触させない**  
結露水などにより、コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。
-  **微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない**  
誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響について確認してください。
-  **電源を使う機器をお手入れするときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く**  
感電の原因となります。
-  **長時間使用しないときは、電源プラグを抜く**  
ほこりがたまり、火災の原因となります。

## 警告

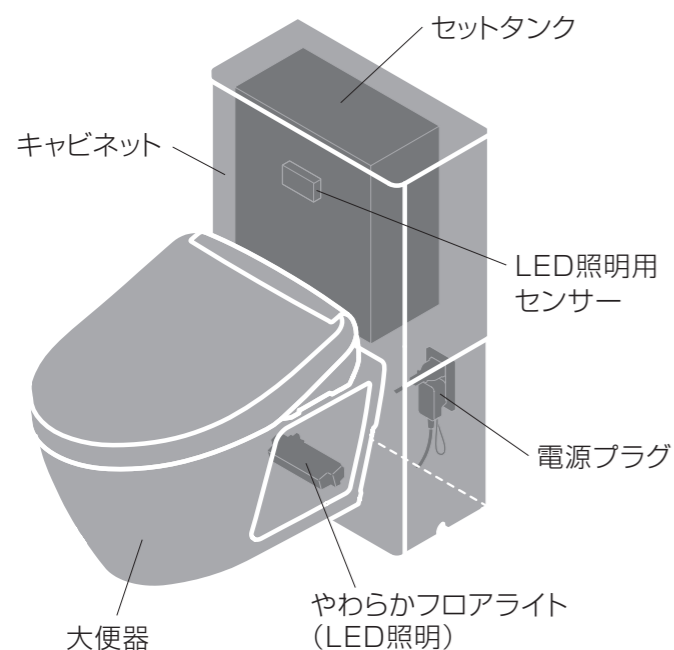
-  **必ず守る**
  - 電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む  
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。火災や感電の原因となります。
  - 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く  
電源プラグ・コードの傷みによる火災や感電の原因となります。
- 
  - 商品が傾いたり、がたつきが発生したら使用を中止する  
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
  - 一度抜いた電源プラグを差し込む前には、刃などに付いたほこりや水滴を確実に取り除く  
火災や感電の原因となります。

## 注意

-  **禁止**
  - 商品に強い力や衝撃を与えない  
商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
  - 商品にかたい物を落とさない  
商品の破損によりけがのおそれがあります。
  - キャビネットおよび便器の鉢の中に熱湯を注がない  
商品の破損によりけがの原因となります。
  - 天板、点検口の開閉時には可動部に手や指を入れない  
けがのおそれがあります。
  - 陶器部にひび・割れがあるときは、破損部を絶対に触らない・そのまま使い続けない  
けがのおそれがあります。
  - 商品に重い物を載せない  
落下してけがのおそれがあります。
  - 壁掛便器裏の発泡材ははがさない  
便器が結露して床をぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- 
  - 凍結による破損の予防を行う  
凍結すると商品の一部が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - 給水フィルター、フィルター付水抜栓のお手入れをするときは、止水栓を閉めてから行う  
水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - 便器が詰まった場合、市販の吸引器で詰まりを除去する  
そのまま水を流すと汚水があふれ家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める  
家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- 
  - 電源コードは指定された機器以外に使用しない  
機器故障の原因となります。
  - フレキホースが破損するようなことをしない  
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしない  
給水ホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - 芳香洗剤、瓶などは、タンク内に入れない  
水量減少で便器や排水管が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生や、内部器具を傷めたり内部部品に当たり、止水、吐水不良になる原因となります。
  - 便器には、汚物・トイレトーパー以外の物は流さない  
便器が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - 一度に大量のトイレトーパーを便器に流さない  
便器が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
  - やわらかフロアライト(LED照明)はトイレ主照明を併用する  
人によっては暗くてつまずいたり、ぶつかってけがをする原因となります。
  - 床に落ちた小水、洗剤などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る  
放置しておくで床にシミを作ったり、腐らせたりする原因となります。
  - 陶器・給水管・止水栓の表面に露が発生したり、結露水や小水が床にこぼれた場合は、乾いた布でふき取る  
床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあり、財産損害発生の原因となります。
  - 便器の水たまり部を見て、封水が切れていないことを確認する  
封水が切れている場合に下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによって設備・機器が腐食し、物的損害・傷害の生じる原因となります。

準備と確認 P.8

# 使用上のご注意



## 大便器

- 陶器表面に金属類、時計のバンド、ベルトのバックルなどを強くこすりつけない  
黒や銀色のスジ状の跡・汚れの原因となります。
- 便器洗浄は、使用用途に応じて〈大洗浄〉〈小洗浄〉を使い分ける  
汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量、種類によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。  
大洗浄：大便約250gまたは、トイレットペーパー(シングル)約10mまで  
小洗浄：トイレットペーパー(シングル)約3mまで  
これ以上の汚物やトイレットペーパー(シングル)を流すと便器が詰まるおそれがあります。
- 必ずセットタンク内が満水になってから流す  
洗浄不良や詰まりの原因となります。
- 小水でも使ったあとは必ず水を流す  
そのまま放置すると小水と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

## 電源プラグ

- 落雷の可能性がある場合、あらかじめ電源プラグを抜く  
故障の原因となります。

## やわらかフロアライト(LED照明)

- LED照明用センサーの近くに金属物を置かない  
LED照明の誤作動の原因となります。

## キャビネット

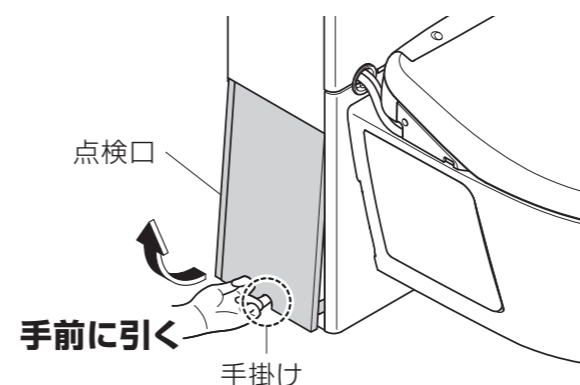
- 商品のお手入れをするときは、適量に薄めた中性洗剤を使用し、次のものは使わない  
酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤、トイレ・バス用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン・シンナー・アセトンおよびクレンザー、ナイロンたわしなど  
表面に傷が付いたり、変色・変質の原因となります。  
お手入れ P.10
- 商品にゴム成分のものを載せない  
材質によってはゴム成分がしみ出し、変色の原因となります。
- 商品に消臭剤や芳香剤、石けんや洗剤などを噴霧したりこぼしたりしない  
付着した場合は、水でぬらしてよく絞った柔らかい布などで速やかにふき取ってください。  
表面材のひび割れ・変色の原因となります。
- ヘアピン・カミソリの刃などを放置しない  
さびが付着し、取れなくなる場合があります。
- 直射日光が当たらないようにする  
変色の原因となります。
- 異常高温になる場所への設置はさける  
ストーブなど近づけないように注意する。  
ヘアドライヤーの熱風を直接当てない。  
変形・変色の原因となります。
- 商品にかたい物(花びんなど)を置いて引きずらない  
傷つきの原因となります。
- 商品本体は乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない  
傷つきの原因となります。  
お手入れ P.10
- キャビネットにテープなど、粘着性のある物を張らない  
表面仕上げ材のはがれ、変色の原因となります。
- 木質製の商品に水や洗剤がかかったときは、すぐにふき取る  
表面材のはがれや変形の原因となります。
- 座ったまま後ろの便ふたに寄りかからない  
キャビネットが傷つく原因となります。
- 化粧品が付着したときは、すぐにふき取る  
化粧品の中には、プラスチックに悪影響を与える物があり、変色・破損の原因となります。

# 準備と確認

## 点検口の開けかた・閉めかた

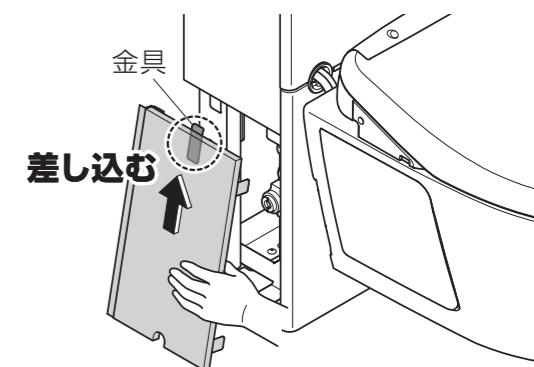
### 開けかた

- 1 点検口下部の手掛けを持ち、手前に引く

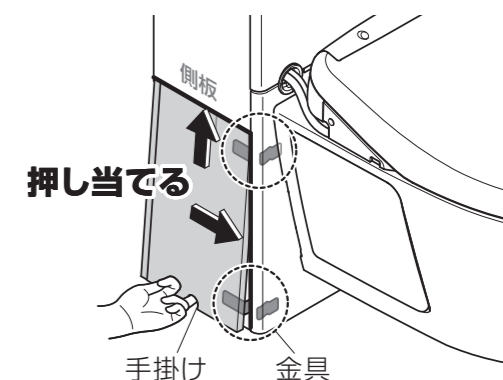


### 閉めかた

- 1 点検口の側面を持ち、開口部上部に点検口の金具を差し込む

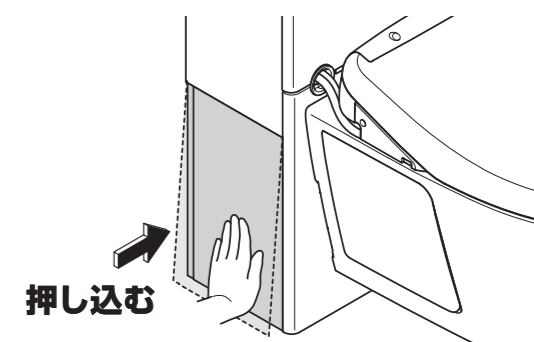


- 2 点検口下部の手掛けを持ち、点検口「上部」と「手前」を側板・前板に押し当てながらキャビネットの金具に差し込む



- 3 点検口と側板、前板との段差がなくなるように下部を押し込む

※点検口の上部と手前のすき間をなくしてください。

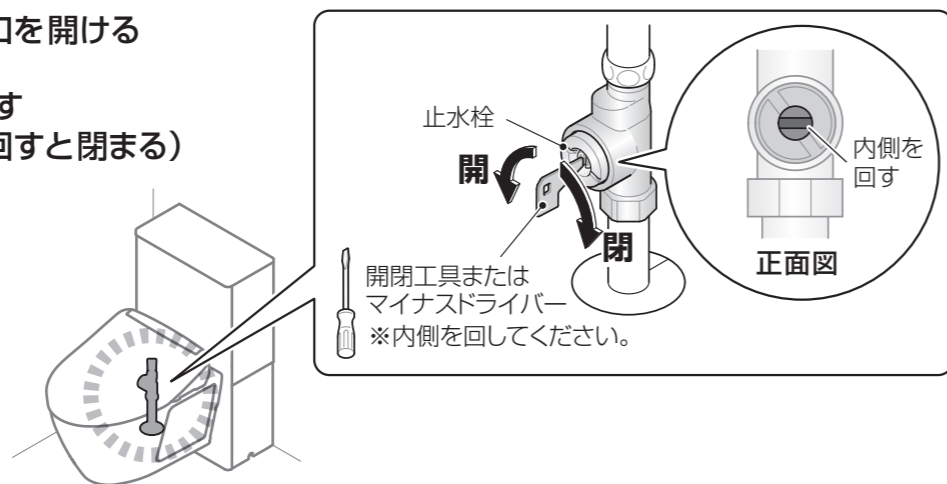


# 準備と確認(つづき)



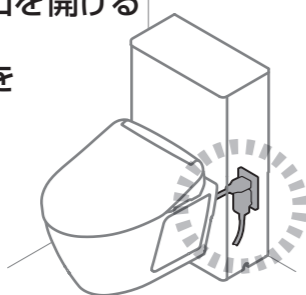
## 止水栓の開きかた

- 1 キャビネット左側の点検口を開ける
- 2 工具を使い、止水栓を回す  
(左に回すと開く/右に回すと閉まる)



## 電源プラグ

- 1 キャビネット右側の点検口を開ける
- 2 コンセントに電源プラグを根元まで差し込む

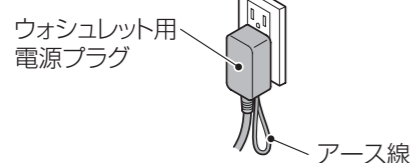


### ■ 凍結が予想される時

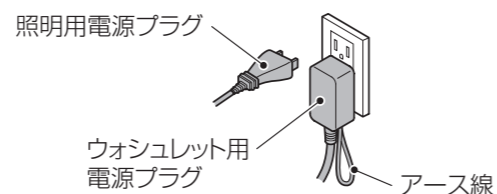
ヒーター付セットタンク用プラグをコンセントに差し込んでください。

こんなときは P.18

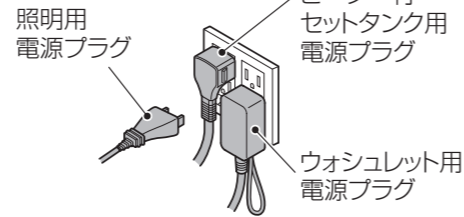
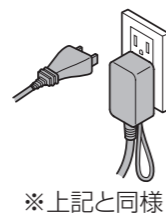
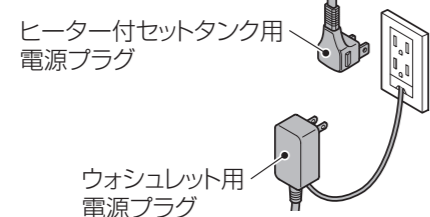
### 照明なしの場合



### 照明ありの場合



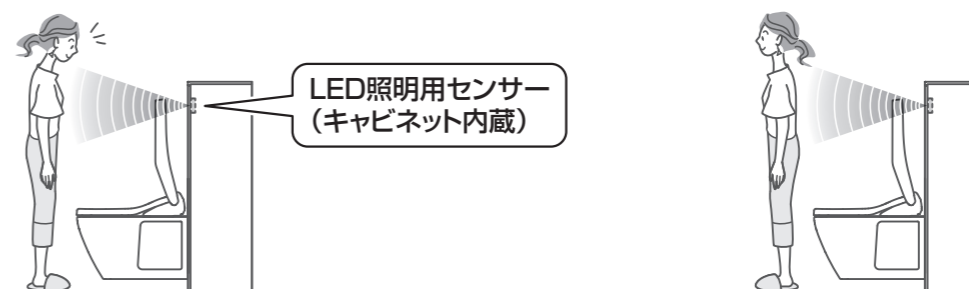
一般地



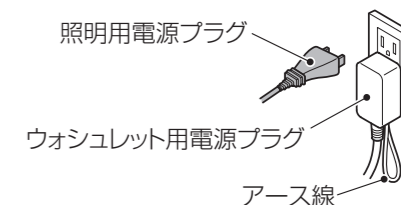
# 使いかた

## やわらかフロアライト(LED照明) ※オプション品

トイレに入室し、LED照明用センサーの検知範囲内に人が入ると自動で点灯します。トイレから退室すると、自動で消灯します。



- トイレ全体を明るくするための照明ではありません。主照明は別途必要です。
- LED照明にはばらつきがあるため、商品ごとに発光色・明るさは異なります。
- LED照明の明るさや色味は調整できません。
- 壁紙や床材の色や材質によって、発光色・明るさは異なります。
- 鏡面仕上げ床との組み合わせ時、LED照明によって器具底面は、鏡面仕上げ床に映り込みます。
- LED照明用センサーは大便秘器正面側のトイレのドアや壁を透過して人の動きを検知するため、トイレの外にいてもLED照明が点灯する場合があります。
- トイレ室内の温度変動によりトイレの外にいてもLED照明が点灯する場合があります。
- 便ふたの動きを検知してLED照明が点灯する場合があります。
- LED照明は電波を使用しています。他の電波を使用する機器(無線LAN、電子レンジ、Bluetooth対応機器など)の近くで使用すると誤作動のおそれがあります。
- 人が静止状態、または動きが少ない場合は、トイレの中に人が居てもLED照明が消灯する場合があります。
- 入室する箇所によっては、LED照明が入室直後に点灯しない場合があります。
- 消灯するまでの時間はトイレの使用状況によって異なります。
- LED照明を使わない場合は、照明用電気プラグを抜いてください。
- LED照明用センサーの近くに金属物を置かないでください。LED照明の誤作動の原因となります。



## ウォシュレット

ウォシュレット(アプリコット・S)の取扱説明書をご覧ください。

使いかた

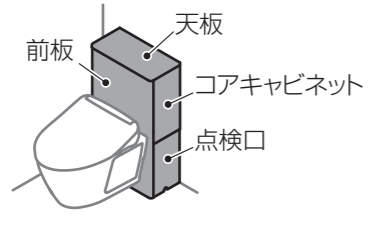
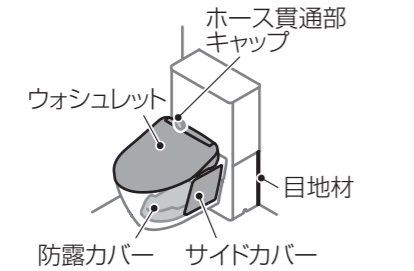
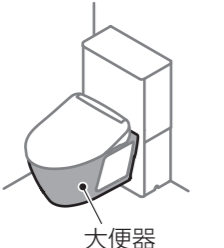
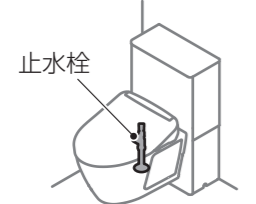
# お手入れ

お手入れの前に、使える洗剤・道具を確認してください。

## お手入れ用品と洗剤

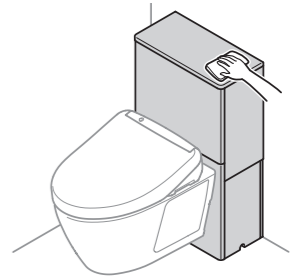
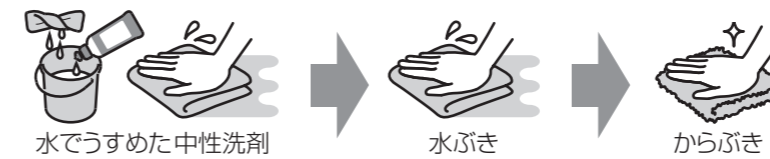


## 使えない洗剤・道具

	部位	使えない洗剤	使えない道具
木質		<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンナー</li> <li>・アセトン</li> <li>・ベンジン</li> <li>・酸性洗剤</li> <li>・アルカリ性洗剤 (塩素系含む)</li> <li>・研磨材入り洗剤</li> <li>・トイレ用洗剤</li> <li>・住宅用洗剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属ブラシ</li> <li>・金属たわし(スチールウール)</li> <li>・紙やすり</li> <li>・研磨材付きナイロンたわし</li> <li>・ナイロンたわし</li> <li>・たわし</li> <li>・メラミンスポンジ</li> <li>・乾いた布</li> <li>・トイレトペーパー</li> </ul>
樹脂			
陶器	 <p>大便器</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強酸性洗剤</li> <li>・強アルカリ性洗剤</li> <li>・フッ素系洗剤※</li> <li>・研磨材入り洗剤</li> </ul> <p>※フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属ブラシ</li> <li>・金属たわし(スチールウール)</li> <li>・紙やすり</li> <li>・研磨材付きナイロンたわし</li> </ul>
金属	 <p>止水栓</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンナー</li> <li>・ベンジン</li> <li>・酸性洗剤</li> <li>・アルカリ性洗剤 (塩素系含む)</li> <li>・研磨材入り洗剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属ブラシ</li> <li>・金属たわし(スチールウール)</li> <li>・紙やすり</li> <li>・研磨材付きナイロンたわし</li> <li>・ナイロンたわし</li> <li>・たわし</li> <li>・メラミンスポンジ</li> </ul>

## キャビネット

柔らかい布(タオル地)にうすめた中性洗剤を付けてふく  
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



## 床

柔らかい布で水ぶきをする

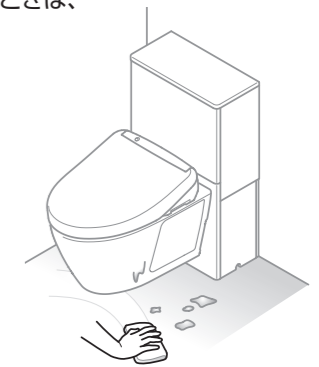


- 大便器から飛び出した小水や器具に付いた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。
- お手入れの際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。

## 注意



床に落ちた小水、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る  
放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりする原因となります。



## MEMO

# お手入れ(つづき)

## 注意



必ず守る

ウォシュレット本体・便座・便ふた・サイドカバーなどのプラスチック部分は乾いた布やトイレペーパーなどでふかない  
水でぬらした柔らかい布をよく絞ってふいてください。傷つきの原因となります。  
※大便器用洗剤がキャビネット・ウォシュレット・サイドカバーに付着しないようご注意ください。



## サイドカバー・大便器外面

### 基本

柔らかい布で水ぶきをする



水ぶき

### 洗剤を使用する場合

柔らかい布にうすめた中性洗剤を付けてふく  
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



水でうすめた中性洗剤



水ぶき



からぶき



## 大便器内面

### 軽い汚れ

トイレブラシやスポンジで水洗いする



トイレブラシやスポンジ

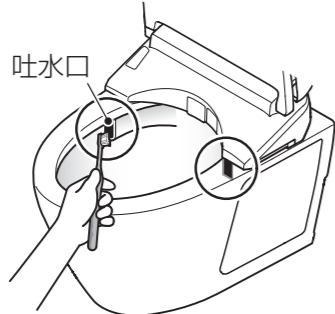


### 吐水口まわりの汚れ

使い古しの歯ブラシなどで掃除する



歯ブラシ



### 水あかなどのしつこい汚れ

1 汚れた部分の水分をふき取る

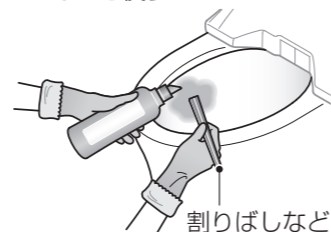


トイレブラシやスポンジ

※便座・便ふたは開けたままにしてください。  
2・3の項目は早め(3分以内)に行ってください。  
洗剤から発生する揮発ガスが温水洗浄便座などの内部に入ることにより、故障の原因となります。

2 トイレ用洗剤を汚れに直接かけ、こすり洗いする

※取れにくい場合は割りばしなどを使う



割りばしなど

3 水洗いする

ウォシュレット(アプリコット・S)の取扱説明書とあわせてご覧ください。

## 大便器とウォシュレットのすき間

1 コンセントのある右側の点検口を開け、電源プラグを抜く

※コンセントはキャビネット内にあります。

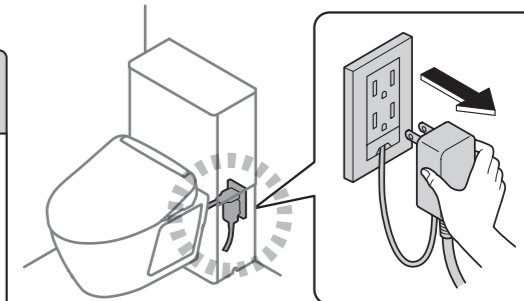
はじめに P.3

## 警告



禁止

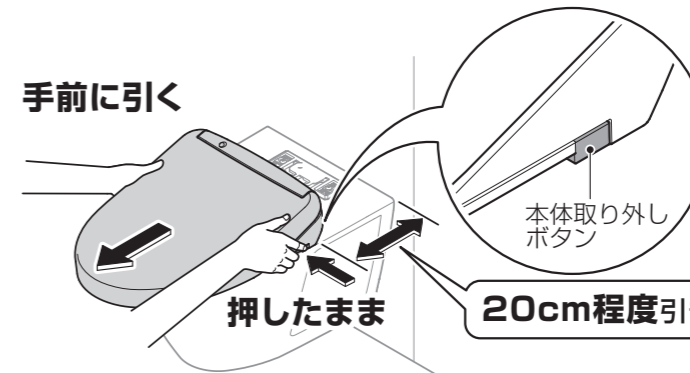
ウォシュレット本体を取り外す前に安全のためコンセントから電源プラグを抜く  
また、抜いた電源プラグに水がかからないようにする  
コンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。



2 ウォシュレット本体右側の本体取り外しボタンを押したまま、本体を手前に引く

※電源コード、便器洗浄ユニットコード、給水ホースがありますので、無理に引っ張らないでください。

手前に引く

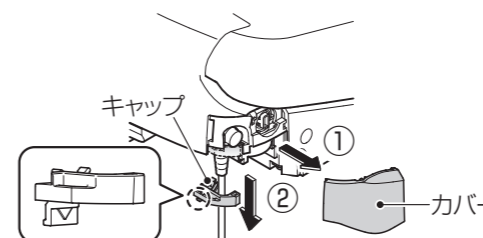


押したまま

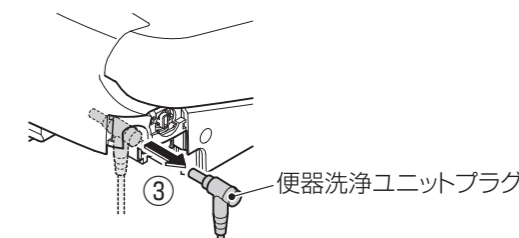
20cm程度引き出す

便器洗浄ユニットプラグを抜く場合

3 カバーとキャップを外し、プラグを抜く



カバーとキャップを外す



プラグを抜く

4 柔らかい布にうすめた中性洗剤を付けてふく

水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



水でうすめた中性洗剤



水ぶき



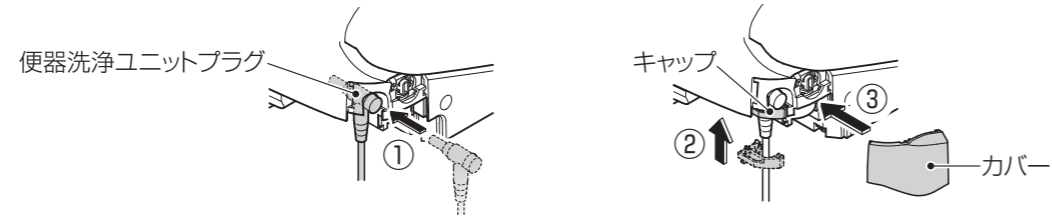
からぶき

# お手入れ(つづき)

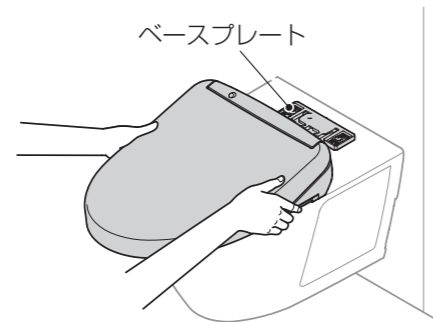
## ウォシュレットの取り付け

便器洗浄ユニットプラグを抜いた場合

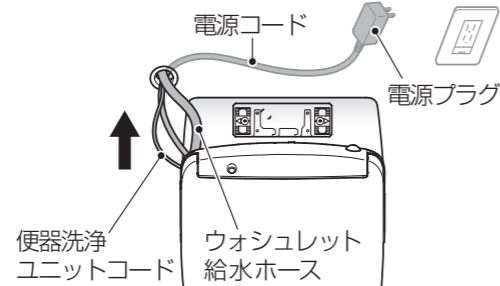
① 便器洗浄ユニットプラグを根元まで確実に差し込み、キャップとカバーを取り付ける



② ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心をあわせる



③ 電源コード、便器洗浄ユニットコード、給水ホースをキャビネットの中に納める



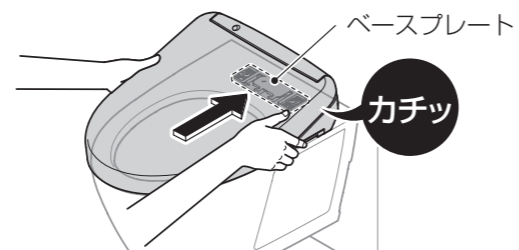
④ 便器洗浄ユニットプラグが奥まで差し込まれていることを確認する

※正しく差し込まれていないと、オート便器洗浄しません。

便器洗浄ユニットプラグを抜いた場合 P.14 ①

⑤ 大便器面にウォシュレット本体を滑らせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って商品がはずれないことを確認してください。

⑥ 電源プラグを差し込む

⑦ 点検口を閉める

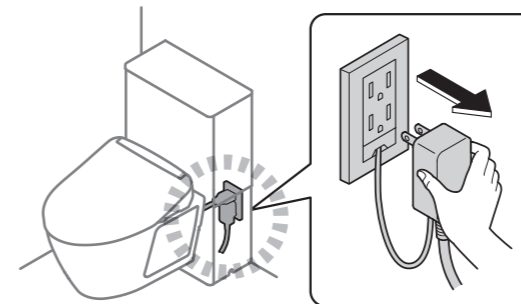
## 電源プラグ

### 警告

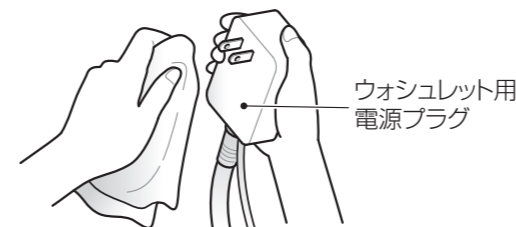
<p>水かけ禁止</p>	<p>コンセント・電源プラグに水・洗剤をかけない 火災や感電の原因となります。 万一、水がかかった場合は ブレーカーを落としてから電源 プラグを抜いて乾燥させてください。</p>
<p>プラグを抜く</p>	<p>お手入れのときには、必ず電源プラグ をコンセントから抜く 感電の原因となります。</p>
<p>必ず守る</p>	<p>コンセント・電源プラグに付いたほこりなど は取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因となります。</p>

① コンセントのある右側の点検口を開け、電源プラグを抜く

はじめに P.8



② 電源プラグの刃などに付いたほこりを乾いた布で取り除く



③ 電源プラグを根元まで差し込む

## 給水フィルター

給水フィルターが詰まると、セットタンクへ水をためる時間が長くなります。  
その際は、給水フィルターの掃除を行ってください。

① 止水栓のある左側の点検口を開ける

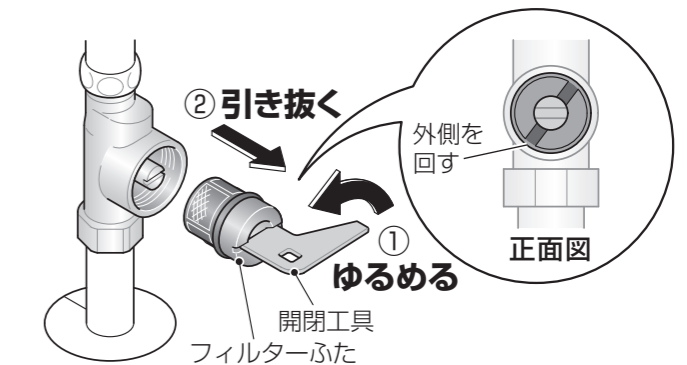
② 止水栓を閉める

はじめに P.8

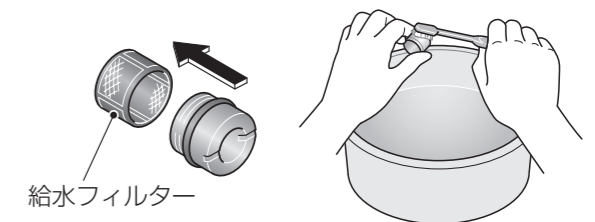
### 注意

給水フィルターをお手入れなどで外すときは必ず止水栓を閉めてから行う  
水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

③ フィルターふたを付属の開閉工具で外す  
※少量の水がこぼれる場合がありますので、ぞうきんなどをご用意ください。



④ 給水フィルターをブラシなどで掃除する



⑤ 給水フィルター・ふたを元どおりに取り付ける

⑥ 止水栓を開ける

はじめに P.8

⑦ 点検口を閉める

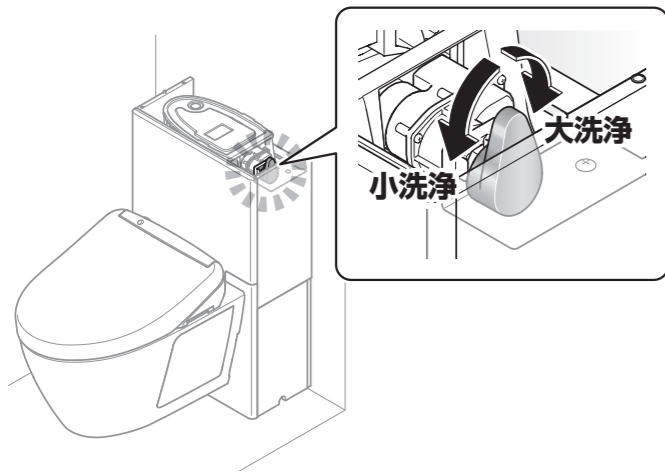


# 停電やリモコンの電池が切れたとき

## ① 天板を外す

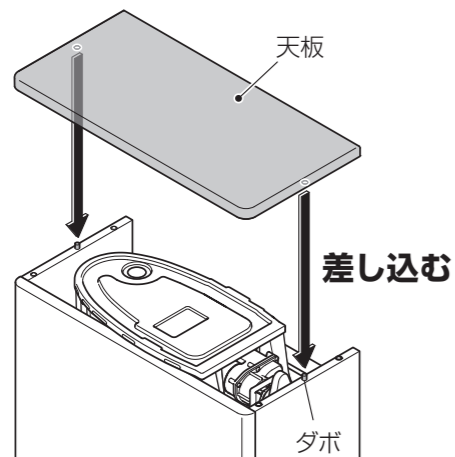


## ② 洗浄レバーを回す



## ③ 天板を戻す

天板をコアキャビネットのダボに差し込む



# 断水するとき



## ① 大便器ボウル面の中心に水を勢いよく流す (8Lが目安)

※大便器ボウルから水があふれないように注意してください。

## ② 図の水位まで水をつぎ足す (大便器配管からのにおい防止)



# 大便器が詰まったとき

## ⚠ 注意

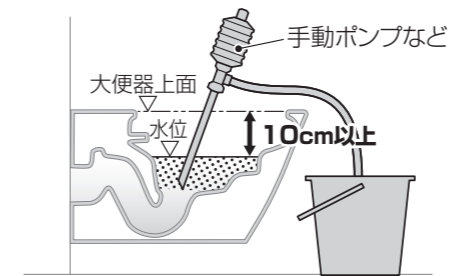


詰まった状態で水を流さない  
汚水があふれ、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

## ① 止水栓のある左側の点検口を開け、止水栓を閉める

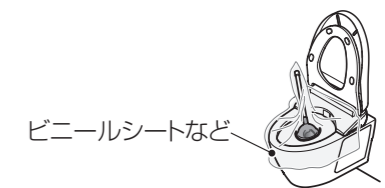
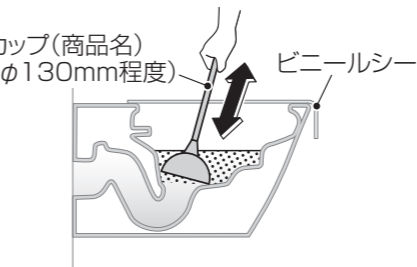
はじめに P.8

## ② 手動ポンプなどを使い、水位を大便器の上面より10cm以上低くする (汚水あふれ防止)



## ③ ラバーカップをゆっくりと押し込んで大便器に密着させる

ラバーカップ(商品名)  
※中型(φ130mm程度) ビニールシートなど



※周囲に汚水が散らないようにビニールシートなどで大便器を覆いましょう。

## ④ 一気に引き上げる

※トイレペーパー以外の物が詰まった場合、詰まりを押し流すのではなく、引き出してください。配管が詰まる原因となります。

## ⑤ トイレ詰まりが直ってない可能性があるため、バケツでゆっくり水を流す

※詰まりを解消できない場合専門業者へ依頼してください。

## ⑥ 止水栓を開ける

はじめに P.8

## ⑦ 点検口を閉める

# 冬場の凍結を防ぐ

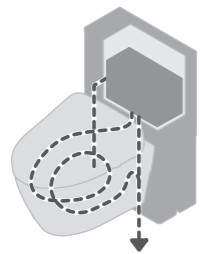
凍結予防には2通りの方法があります。  
凍結が予想されるときは、以下の処置を行きましょう!

- 商品が凍結すると機器が破損します。(水漏れの原因)
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が凍結予防限界温度以下にならないようにしてください。

## 流動方式

少量の水を流し続けて凍結を予防します。

水は動いていると0℃以下でも凍りにくい性質があります。  
※セットタンクの流動レバーを開けた場合、水が流れ続けますので、水道代が加算されます。(目安:90L/時)  
※ウォシュレット部に流動方式はありません。

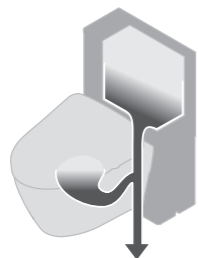


### 凍結予防限界温度

大便器・セットタンク	-10℃
------------	------

## 水抜方式

器具および配管中の水を抜いて凍結を予防します。

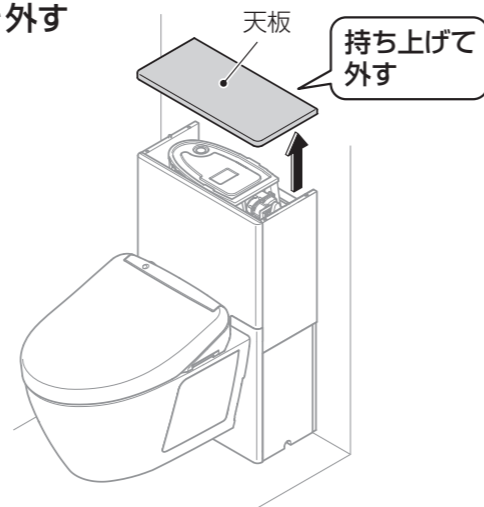


### 凍結予防限界温度

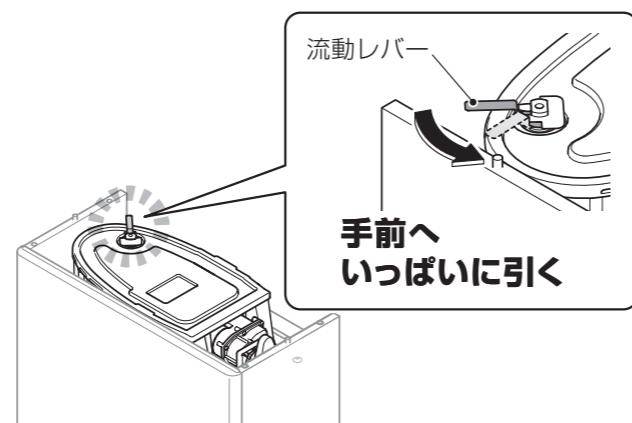
大便器・セットタンク	室内暖房用	0℃
ウォシュレット部		0℃

## 流動方式

### ① 天板を外す



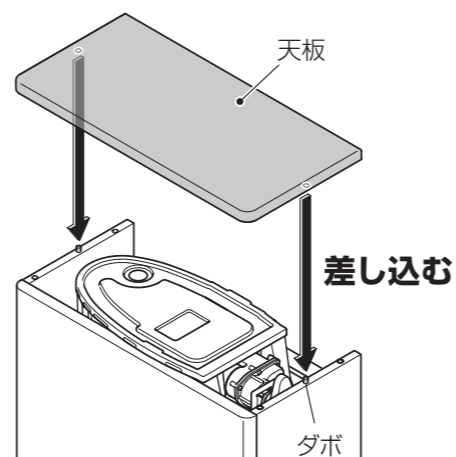
### ② 流動レバーを操作する



※流動水を止める場合は流動レバーを逆側に操作してください。

### ③ 天板を戻す

天板をコアキャビネットのダボに差し込む



## 水抜方式

### ① 左側の点検口を開ける

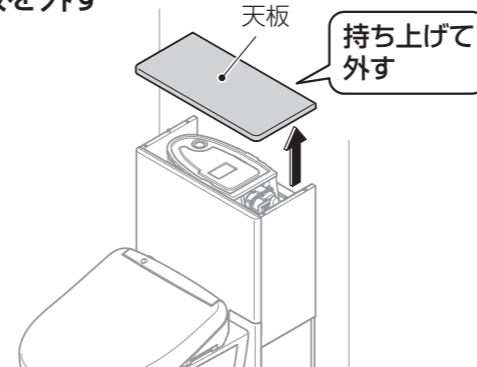
### ② 水抜栓(他社商品)またはキャビネット内の止水栓で、給水を止める

参照 水抜栓の操作方法は、水抜栓の取扱説明書を参照してください。

### ③ 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認する

※凍結のおそれがないときはヒーター付セットタンク用電源プラグは抜いてください。

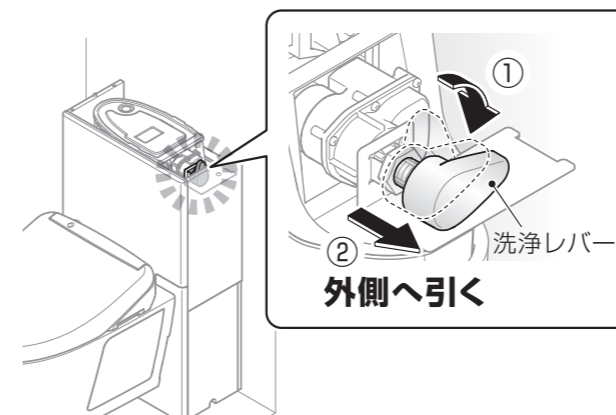
### ④ 天板を外す



### ⑤ 洗浄レバーを、奥側いっぱいに戻したまま外側に引く

## 注意

洗浄レバーの操作は手順に従って行う  
必ず守る 破損の原因となります。



### ⑥ レバーがロックされ、セットタンク内の水が大便器に抜ける

### ⑦ 天板を戻す 天板をコアキャビネットのダボに差し込む

## 長期間使わないとき

- 大便器内にたまっている水は、不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
- 不凍液は、そのまま流さないでください。環境汚染などのおそれがあります。
- 大便器ご使用前には、不凍液を回収し廃棄処理をしてください。

## 水抜き後の再通水

### ① 洗浄レバーを内側に押し込んで上向きに回す

## 注意

洗浄レバーの操作は手順に従って行う  
必ず守る 破損の原因となります。



### ② 水抜栓またはキャビネット内の止水栓を操作して通水状態にする

# トイレを長期間使わないとき

トイレに長期間水がたまっていると、腐敗して皮膚の炎症を起こす原因に。使わないときは、水抜きを行きましょう!

冬の凍結を防ぐ：水抜き方式 P.19

- 長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。こうしておけば留守中に水漏れを起こさず、安心です。

はじめに P.8

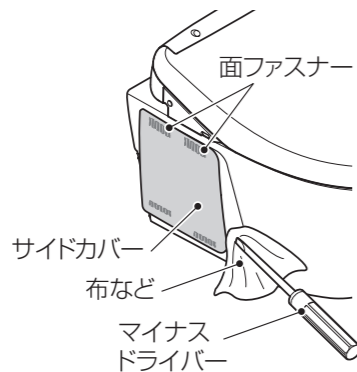
# サイドカバーの取り外し、取り付け

## 取り外し

- 1 サイドカバーの下方コーナー部と大便器のすき間に、ドライバーのような先の細い治具を差し込む

### 注意

- 禁止** サイドカバー下方部の直線面に治具を挿入しない  
面ファスナーを破損するおそれがあります。
- 必ず守る** 大便器・サイドカバーに傷が付かないよう治具の先を布などで覆う  
傷つきの原因となります。



- 2 サイドカバーを浮かせるようにしながら取り外す

## 取り付け

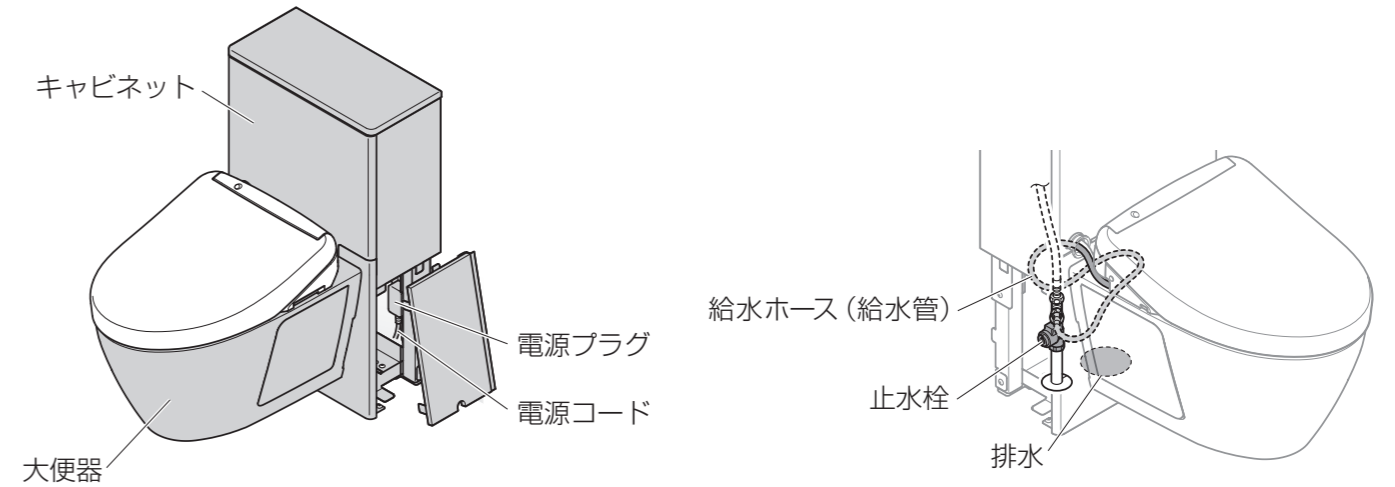
- 1 サイドカバーの面ファスナーと大便器の面ファスナーの位置をあわせて取り付ける



- 2 面ファスナー部(4カ所)をしっかりと押さえ、サイドカバーが外れないことを確認する

# 定期的な点検

経年劣化による重大事故を防ぎ、より長く安全・快適にお使いいただくために、お客様ご自身で以下の点検をしてください。



不具合があった場合は  
TOTOメンテナンス(株)修理受付センター  
TEL ☎ 0120-1010-05  
またはお求めの販売店へご連絡ください。

点検部位	点検項目	危害情報	点検時期	実施日(年/月/日)	
キャビネット	木口のささくれ、ふやけ、膨れ	けが	年1回以上	/ /	/ /
大便器	傷、ひび割れ	けが、床への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
電源コード	傷み・挟み込み・つぶれ・折れ曲がり	火災、感電	年1回以上	/ /	/ /
	異常に熱い、異常音、異臭	やけど、火災、感電	年1回以上	/ /	/ /
電源プラグ	ほこりの付着	やけど、火災	月に1回	/ /	/ /
給水ホース(給水管)	傷、ひび割れ	床や下階への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
	傷み・挟み込み・つぶれ・折れ曲がり	床や下階への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
	電源プラグに接触	火災、感電	年1回以上	/ /	/ /
止水栓	水漏れ	床や下階への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
	がたつき・ゆるみ	床や下階への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
排水	水漏れ	床や下階への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /
	傷、ひび割れ	床や下階への水漏れ	年1回以上	/ /	/ /

# 故障かな?と思ったら



まず、この章をご覧になり処置方法をお試ください。

## お問い合わせ先

それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

## 部品のご購入は

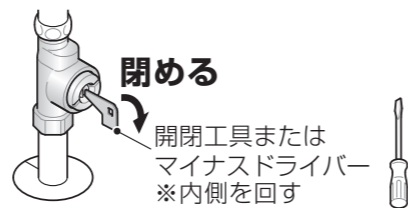
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターにご相談ください。

## 注意

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



必ず守る



現象	原因	処置	参照
水が出ない (流れない)	給水フィルターにゴミが詰まっている。	給水フィルターの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。	P.15
	止水栓が開いていない。	止水栓を開いてください。	P.8
	停電またはリモコンの電池が切れている。	電池を交換してください。 緊急時に水を流したい場合は洗浄レバーで水を流してください。	P.16
	断水中である。	回復するまでお待ちいただくか、参照ページをご覧ください。	P.16
水の出が悪い セットタンクに水がたまるのが遅い (目安2分以上)	給水フィルターにゴミが詰まっている。	給水フィルターの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。	P.15
水が漏れる 床と便器の間、および、 キャビネット内部に 水が漏れている	止水栓、給水管の結露。 (結露は梅雨時期などに多く発生するもので故障ではありません)	乾いた布でふきとって部屋の換気をしてください。	-
	上記以外	止水栓を閉めて修理を依頼してください。	-
やわらかフロアライト (LED照明)がつかない ※オプション品	電源プラグを抜いている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.8
	停電している。	回復するまでお待ちください。	-
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを上げてください。	-
	センサーの近くに金属物がある。	金属物を移動してください。	-
上記以外		参照ページをご覧ください。	P.9

※万一上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、止水栓を閉めて修理を依頼してください。

# Q&A

あなたの疑問にお答えします!

## Q 便器まわりにできる黒いシミの原因は?

A 小水中のアンモニアや梅雨時の結露の水が原因です。

立位で小水をする際に、便器内の当たる場所によっては小水がはね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると小水中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。



Point!

床にこぼれた水分は、すぐにふき取るようにしましょう。

## Q トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの?

A 水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと予防できます。

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。

- 汚物の形や量などによっては水がはね返ってくるがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすことはできません。



## Q 便器内に汚物は付着しないの?

A 汚物の種類や粘性によっては付着する場合があります。

便器ボウル内の乾燥面だけでなく便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。

- 便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。 **お手入れ** P.12

## Q 便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は?

A カビの孢子や細菌が繁殖したものです。

便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れが付くことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの孢子や細菌が便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。

Point!

汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどに付けてこすり落としてください。 **お手入れ** P.12

# Q&A(つづき)

## Q なぜ便器の表面に水滴が付くの？

A ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器も汗をかくことがあります。

この汗を結露と言います。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。  
※防露便器でも、室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。

## Q 汚物排出後に「ゴボッコボッコ」と音がする原因は？

A 便器内の水が排出される際に、同時に引っ張られた空気と便器内の水が交じり合って発生する音です。

便器の異常ではありません。  
参考)ストローでジュースを飲む場合、コップの底にたまったジュースを吸うときに「ジュジュ」と音がしますが、それもジュースと空気を同時に吸い込むために発生する音で、基本的には同じ現象です。

## Q 細かい汚物の残りはなくせないの？

A まれにですが、一度の洗浄では流しきれない場合があります。

汚物の種類(下痢便など柔らかい軽い汚物など)によっては流しきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

## Q 立って小水をする場合はね返りはなくせないの？

A 座って小水をすることで軽減することができます。

立って小水をする場合、小水がはね返り、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小水が当たり発生するものです。

## Q バリウム残りはなくせないの？

A あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと、若干排出が良くなります。

バリウムなどのように水に不溶で比重が大きい物の排出につきましては、一度の洗浄では流れきれない場合があります。完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで溜水と混合したあとに数回洗浄してください。

## Q 便器洗浄後に床下から「ピシャピシャ」と音がするのはなぜ？

A 便器の封水を確保するため、若干水があふれる(オーバーフローする)音です。

その際に排水管で音(ピタ、ピチャなどの音)が発生する場合があります。

# アフターサービスなど

修理を依頼される前に、故障かな?と思ったら P.22 を確認してください!

## 保証について

保証書 P.31

保証書を確認してください!

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。お取付日・お取付店名・扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

## 保証期間中は

- 保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよく確認してください。例えば、「取扱説明書・施工説明書、張付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

## 保証期間を過ぎた場合は？

- 修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

(例: パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)

修理依頼について: 修理料金の仕組み ▶ 本ページ右部

## 延長保証制度について

- ウォシュレット単体から申し込みができます。詳しくは同梱のチラシをご覧ください。

## 修理依頼について

修理のご用命は ▶ 裏表紙

修理を依頼されるときは

- 各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。ご相談の際は、次の事をご連絡ください。

- ① ご住所・ご氏名・お電話番号
- ② 商品名
- ③ 商品品番(商品品番ラベル張付位置:P.26参照)
- ④ 購入日
- ⑤ 故障内容、異常内容(できるだけ詳しく)
- ⑥ 訪問ご希望日

## ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

- 「TOTO(株)お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

電話番号は ▶ 裏表紙

## 修理料金の仕組み

※ TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合標準修理料金は

技術料 + 部品代 + 訪問料 で構成されています

## 補修用性能部品の供給期間

- 補修用性能部品※の供給期間は製造中止後10年です。  
※パッキンなどの機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの
- ウォシュレットなどの機器類については専用の取扱説明書を確認してください。
- 天板などの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は、代替品にて供給させていただきますので、ご了承ください。
- 商品のモデルチェンジなどにより、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

# アフターサービスなど(つづき)

## 定期点検のおすすめ

- ウォシュレットの逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因となります。)
- 機能部品は、お求め日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

## TOTOメンテナンス(株)修理受付センター

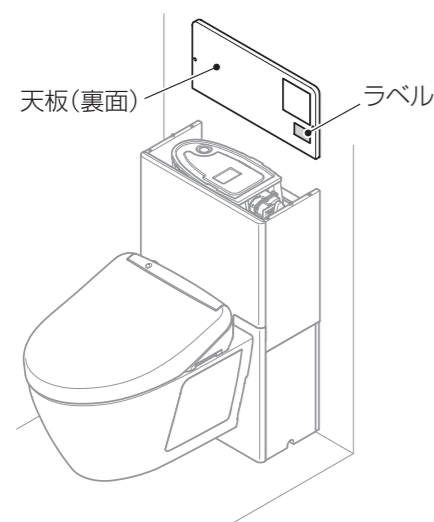
TEL ☎ 0120-1010-05  
FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休  
受付時間: 8:00~19:00  
訪問修理: 年中無休(一部地域を除く)  
営業時間: 9:00~18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お求め日	/ /
1回目点検日	/ /
2回目点検日	/ /
3回目点検日	/ /

## 商品品番ラベル張付位置

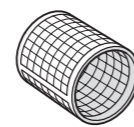


## 部品の交換

- 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

参照 ウォシュレットの交換部品については、付属の取扱説明書をご覧ください。

交換部品



止水栓用給水フィルター

品番 TH66435A

※仕様、品番などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

## 商品のお問い合わせは

### TOTO(株)お客様相談室

TEL ☎ 0120-03-1010  
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00~17:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ  
<https://jp.toto.com>

## 交換部品・別売品のご購入は

### TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター

TEL ☎ 0120-8282-55  
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00  
土・日・祝日 10:00~18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



# 仕様

参照 ウォシュレットはウォシュレット(アプリコット・S)の取扱説明書をご覧ください。

便器	防露便器 セフィオンテクト 壁掛タイプ		
	洗浄方式 トルネード洗浄		
	標準洗浄水量 大4.8L/小3.6L/eco小3.4L/オートeco小3.4L (F3AW・F3Aのみ)※1		
	水たまり面 小さい		
	給水方向 壁給水/床給水 ※2		
	排水方向 壁排水/床排水		
	排水位置	床排水	排水心 壁から120mm
		壁排水	排水心 高さ120mm ※3
	寒冷地対応(床排水のみ) 水抜方式(室内暖房併用)/流動方式		
	給水圧力 最低必要水圧(流動時):0.05MPa 最高水圧(静止時):0.75MPa		
給水温度 0~35℃			
周囲使用温度範囲 0~40℃			
セットタンク 樹脂製(防露タンク)			
ヒーター付セットタンク	定格消費電力	2W	
便座	機種	ウォシュレットアプリコットF1A・F2A・F3A・F3AW(オート便器洗浄付) ウォシュレットS・S1A・S2A	
	サイズ	エロンゲート	
	定格消費電力	F1A・F2A:1278W/F3A:1279W/F3AW:1281W/S1A:318W/S2A:408W	
キャビネット	前板・側板・点検口	木質製 + シート張り	
	天板	木質製 + シート張り	
	間口	750~960mm	
やわらかフロアライト(LED照明)	定格消費電力	4.3W	
定格電源		AC100V 50/60Hz	

※1: オートeco小は、男子小用時(立ち姿勢)のオート便器洗浄のみ。

※2: 寒冷地仕様(水抜方式)の場合は床給水のみとなります。

※3: 排水心高さ90~155の範囲で対応可能です。

- この商品は、日本国内専用品です。

## ●機器認定

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。証明表示は無線設備上に表示されています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・本機内蔵の無線装置を分解/改造する
- ・本機内蔵の無線装置に部品を追加する、張られている証明ラベルをはがす

## 建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散区分などに関する表示

ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆ (住宅部品表示ガイドラインによる)	
	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分
構成材料	木質製	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆
VOC放散性能	4VOC*基準適合(木質建材)	
表示ルール	住宅部品VOC表示ガイドラインによる	

※4VOC: トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン

MEMO

MEMO

## 保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。  
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)  
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング  
修理受付センター TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	
お取付店名		印
	TEL	- -
お取付日	年	月 日
備考		

品名	住宅用壁掛トイレ FD	
品番	UWE系	
保証期間	本体	電気機器
	お取付日から 2ヵ年	お取付日から 1ヵ年

## お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名・扱者印・お取付日が記入されていることを確認してください。  
本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- 本書(この保証書)の提示がない場合
- 本書(この保証書)にお客様名、お取付店名、お取付日(お引き渡し日)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間・高頻度の使用、車両、船舶などへの設置・搭載)に使用された場合の故障および損傷
- 展示品、見本品
- 指定以外の水質・水圧・水量の供給による不具合
- 異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合
- 凍結に起因する不具合
- 納入後の輸送、落下、保管環境などによる故障および損傷
- 取付上の故意、過失や施工説明書記載以外の取り付けによる不具合
- 傷などの外観の不具合で、お引き渡し時に申し出のなかったもの
- 使用上の故意、過失や取扱説明書記載以外の使用または専門業者以外による不当な修理、分解、改造による故障および損傷
- ご使用後の損傷
- お引き渡し後の移設などに起因する故障および損傷

- 金属粉、砂、ごみなど異物の配管内流入、および水あか固着に起因する不具合
- 消耗部品(乾電池など)の消耗・劣化による不具合
- 適切な使用、維持管理が行われなかったことに起因する水漏れ、膨れ、汚れ、さび、詰まりなどの不具合
- 日常のお手入れ箇所の磨耗・劣化による不具合(例：止水栓の給水フィルター・水抜栓などのパッキンやOリングなど)
- ねずみ、昆虫などの動植物に起因する不具合
- 建築躯体の変化や強度不足・強度低下など、商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合
- 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
- 戦争・暴動など破壊行為や事件・事故に起因する故障および損傷
- お取付時、実用化された技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

## 〈部品交換について〉

無料修理により取りはずされた部品・商品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

## 〈メンテナンス記録〉

修理完了時にお渡しする修理伝票は修理内容を記載していますので大切に保管してください。

## TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010